

市長定例会見

2023年5月10日

今日お伝えしたいこと

1. 神戸空港 新ターミナルの整備
2. 経験者採用拡大に向けて
～優秀な人材の確保に取り組みます～
3. Chat GPTの活用

神戸空港 新ターミナルの整備

神戸空港の位置

新神戸駅

三宮

ポートターミナル

ポートアイランド

中突堤
クルーズターミナル

ポータルライナー
(片道18分)

神戸-関空ベイシャトル
(片道30分)

8km

1.2km

神戸空港



神戸空港の全景

水素実証実験



ポータルライナー
(至 三宮)

新ターミナル建設予定地

緑地空間

現ターミナルビル



■ = エプロンの駐機スポット拡張
○ = 10スポット(約11ha) → 21スポット(24ha)

□ = 告示区域の面積(167ha)
2023年夏ダイヤ 直行便13路線・39往復(季節運航含む)

神戸の空の新たな玄関口



北側

イメージ

緑と木につつまれた温かい空間



出発・到着ロビー

イメージ

神戸の海と山が望める展望デッキ



わかりやすく、やさしい旅客動線



イメージ

出発動線



1層方式
(今回の提案)



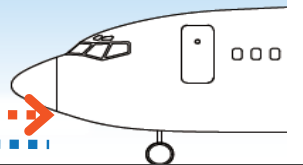
到着動線



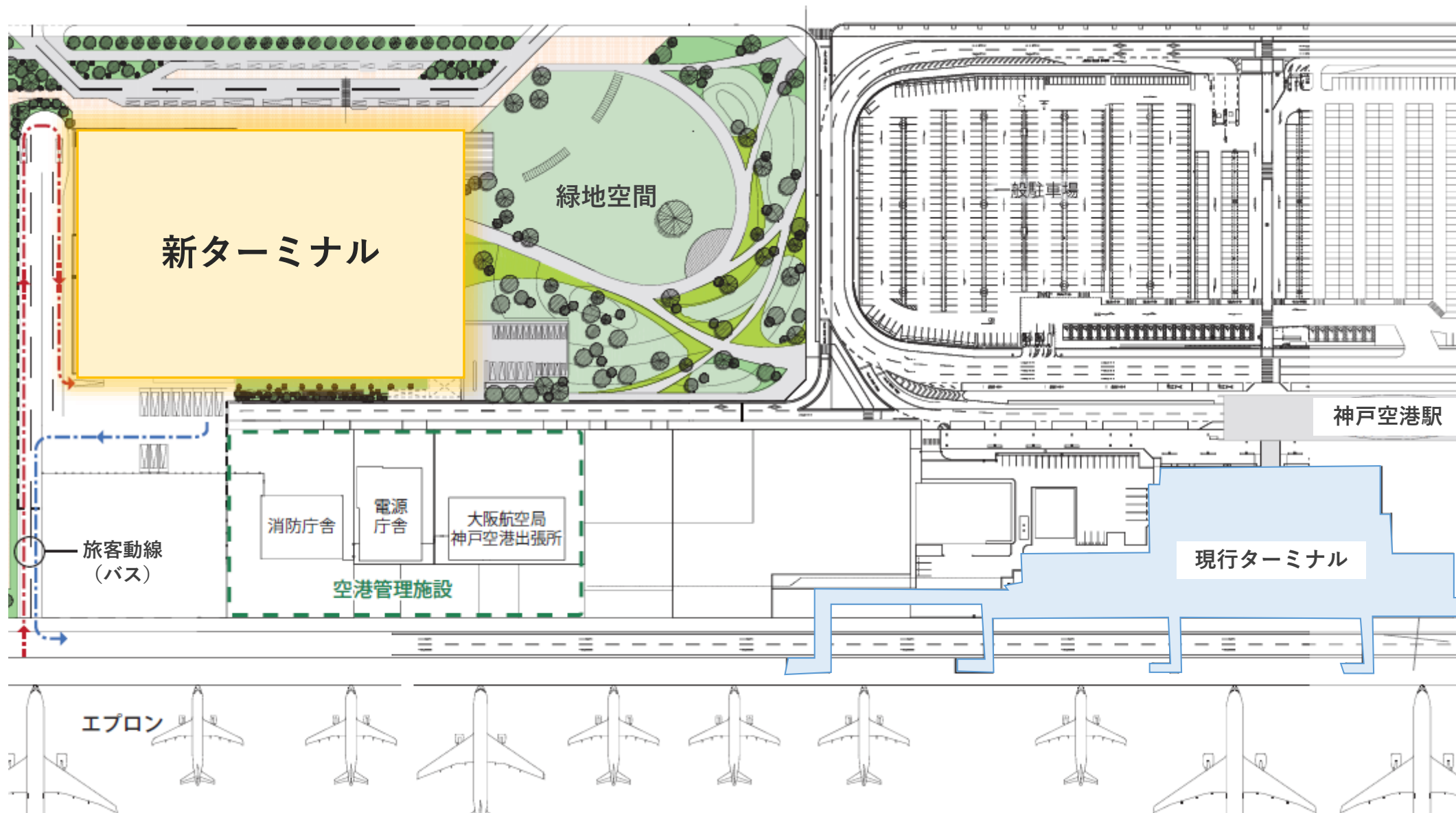
出発・到着
ロビー

保安検査場

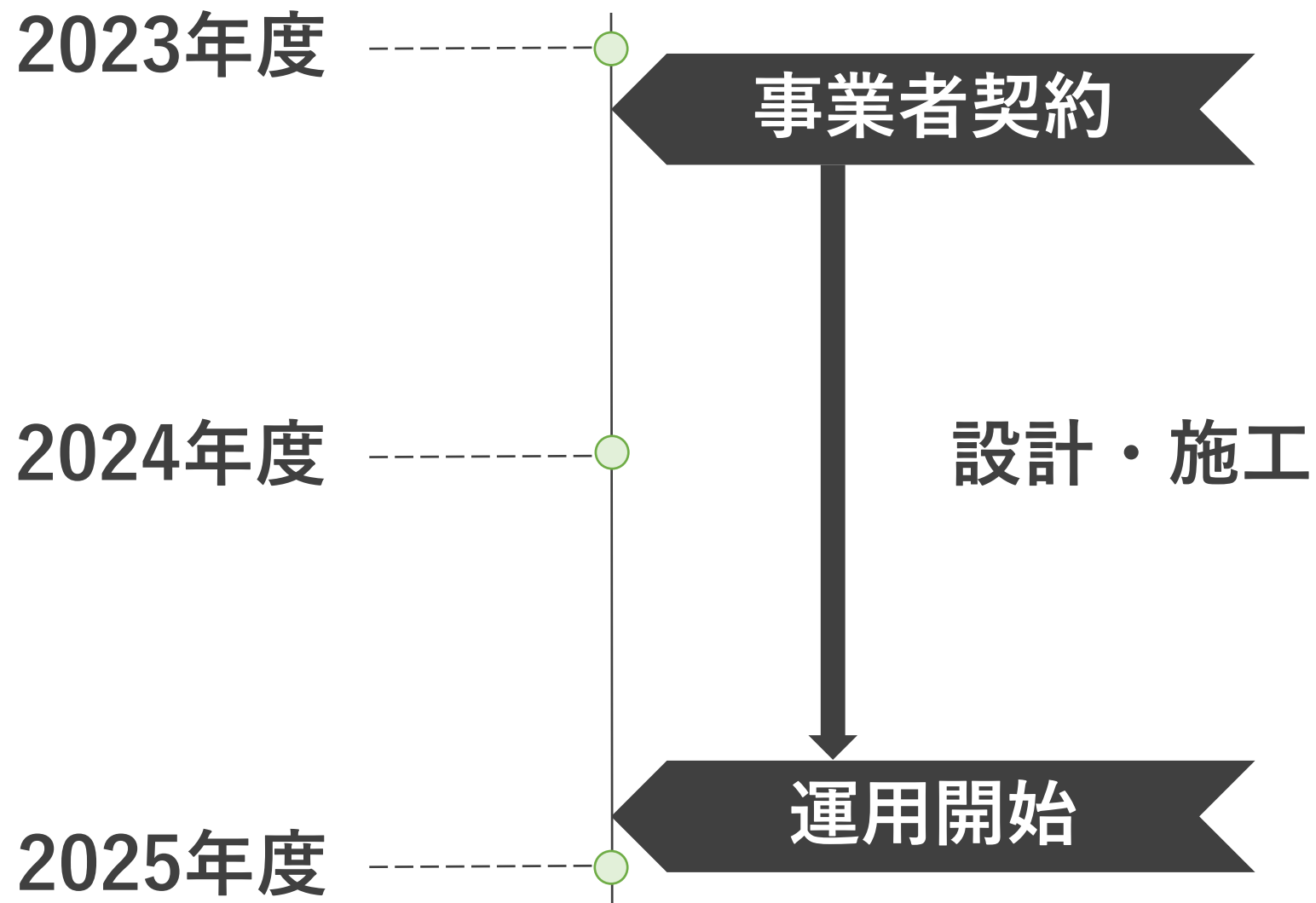
搭乗待合



建物の配置



スケジュール



**経験者採用の拡大に向けて
～優秀な人材の確保に取り組めます～**

新たな人材獲得戦略に関する懇話会

概要

- ・ 2023年2月～4月に実施
- ・ 今後の経験者採用活動の方向性について議論

主な意見

- ・ 全庁をあげて採用活動を実施すべき
- ・ 東京圏の転職希望者をターゲットとし、採用活動を実施すべき
- ・ 試験から合格発表までの期間(約3か月間)が長い など



新卒：経験者 5：5の採用に向けて新たな経験者採用試験を実施

新たな経験者採用試験

試験区分の統一

試験区分 } 総合事務
福祉
土木
建築
など などの採用を廃止

▶ “総合行政”に統一

採用予定数

75名程度

人物重視の採用

予備審査を通過した受験者全員を面接

首都圏での試験実施

最終面接会場として東京会場を新設



経験者採用試験スケジュール

受付期間 (各月1～15日まで)	1次試験	2次試験	合格発表
6月	7月	7月	8月中旬
7～8月	9月	10月	10月下旬
9～11月	12月	1月	1月下旬
12～2月	3月	4月	4月下旬

政令市初

通年募集を実施、試験期間を短縮（3か月 ▶ 2か月）

社会人1dayインターンシップ

内容

社会人版KOBEナビゲーターとの座談会

時期

5月28日(日) 14～16時
(各受付期間にあわせて開催)

オンライン

定員

10名/回 (概ね25～39歳の方)



転職を経験した職員の「生の声」をきけるプログラム

更なる受験者の確保にむけて

合同説明会への出展

日時：6月24日(土)

場所：東京国際フォーラム

規模：約150社参加



合同説明会

採用説明会の開催

市主催

日時：7月23日(日)

場所：渋谷スクランブルホール

定員：約100名



渋谷スクランブルホール

東京圏の転職希望者にアプローチ

ChatGPTの活用

ChatGPT の利用に対する市の考え方

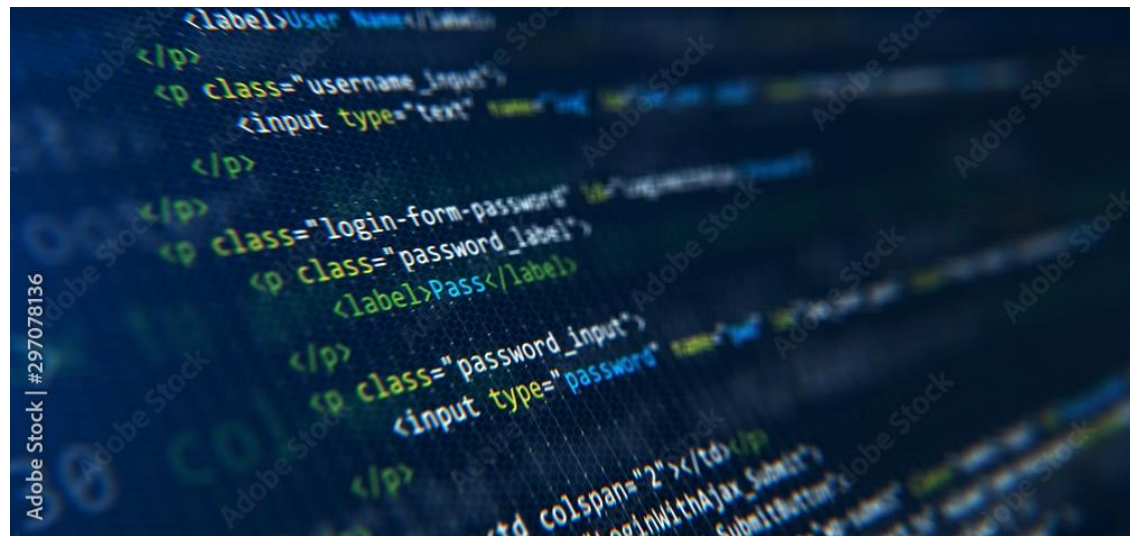
ChatGPT

- ・ 作業効率の向上
- ・ アイデアの着想や“気づき”の機会の提供

様々な業務に活用の可能性あり

○リスク

- ・ 個人情報、機密情報の漏洩、捏造、拡散
- ・ 著作権侵害の可能性 など



一定の制限のもと、安全に利用できる環境やルールを整える

ChatGPTの条例への位置づけ (5月市会に上程)

『神戸市情報通信技術を活用した行政の推進等に関する条例』

▶ 安全性の確認されていない生成系AIに、個人情報をはじめとする機密情報の入力を制限する条項を追加

本市の機関等の職員は、職務上知り得た情報のうち神戸市情報公開条例第10条各号に掲げるものを含む指令を、次の各号に掲げるものに対して与えてはならない。

ただし、安全性が確認されたものとして市長が別に定める場合を除く。

(1) AIチャットボット

人工的な方法により学習、推論、判断等の知的機能を備え、かつ、質問その他の電子計算機に対する指令に応じて当該知的機能の活用により得られた結果を自動的に回答するよう作成されたプログラムをいう。

(2) その他前号に類するもの

神戸市独自の利用環境

安全性の高い環境を整備



職員



Microsoft社のChatGPTサービスを活用

- ・ 入力データが学習に使われない
- ・ 入力データの履歴が保存されない
- ・ 国内法が適用される

情報の

漏洩
捏造
拡散

のリスクを大幅に低減

ガイドラインの整備

個人情報等の入力は禁止するなど、利用時の留意事項をまとめたガイドライン

スケジュール

5月

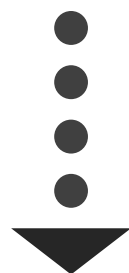
条例改正議案の上程

利用ガイドラインの策定

試行用

6月

庁内での試行開始



その後

利用ガイドラインの更新

業務での本格利用開始

